

おとなのための工作教室

身近にあるものや自然素材を活用して作品をつくります

❀ 雛人形 ❀

1月31日(木) 費用:700円 定員:5名程度

不用になった和布を利用して、手のひらサイズの雛人形を作ります。
針と糸を使います。
電話または来館してお申し込みください。

※今年度の「おとなのための工作教室」は
今回が最終回です。来年度の開催内容に
ついて未定です。



予約不要で気軽に参加!! 「こうさくの時間」

こうさくの時間 “陶芸”



テーマを設けず自由に作品を作れますが、講師によるていねいな指導はありません。事前申込は不要です。受付時間内に直接会場(2階多目的室)へどうぞ。ただし、座席が不足する場合はお待ちいただくことがあります。

○こうさくの時間 “陶芸” の概要

- ☆使用する陶土はリサイクル陶土(回収した陶磁器製食器を20%程度含有)のみです。持込みはできません。
- ☆1回で使用する陶土は150g以内、作ることができる作品は1人1つです。数人分を合わせて大きな作品を作ったり、1人分を2人以上で分けて使うことはできません。
- ☆作品は施釉後、本焼きをして約1ヶ月後にお渡しします。
- ☆費用は1人200円(リサイクル陶土代、焼成代等含む)
- ☆年齢制限はありません。一人で作品を仕上げることができれば子どものみの参加も可。
- ☆電動ろくろは使用しません。

○実施日(受付時間 13時30分~15時)

1月13日(日) 2月23日(土) 3月30日(土)

■変更、中止の場合はホームページ、ツイッター、館内掲示等でお知らせします。

クラフトコーナーのご案内

1階再生品販売場の一角にある「クラフトコーナー」をご存じですか。アップサイクルに興味を持ったり、もの作りに関心があっても、材料探しには骨が折れます。そこで、手軽に楽しめる「工作キット」とオリジナル作品づくりに活用できそうなさまざまな材料を集め、販売しています。

◆工作キット

○モザイクアート

回収した食器を割ったカケラを使って、コースターやインテリアを作ります。木枠(家具の端材を使用)や目地材もセットされているので、水を用意すればすぐに作品づくりを開始できます。

○ルームプレート

木材(家具の端材を使用)にカラーコルクとクラフトパンチを貼って作るセットです。ヒモも入っているので完成後すぐに壁や扉に掛けることができます。接着剤は入っていません。

○クリスマスツリー

ツリー型をした木材(家具の端材を使用)に陶パーツを貼って作ります。ツリーを着色したい場合は付属のサンドペーパーを使って表面を滑らかにしてから、手元にあるフェルトペンや絵の具などを使うときれいに仕上がります。接着剤は入っていません



◆材料いろいろ

○端材

タンスなどの家具の端材をカットしたり、周囲を削ったりした板を用意しています。また、テーブルの脚や棚板など、加工していない木材類もあります。カットサービスや工具の貸出は行っていません。

○端ぎれ

いろいろな素材、色の布を並べています。

○木の実やドライフラワー

センターの敷地内で育てた花や植栽の木の実が中心です。

○陶芸パーツ

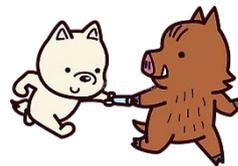
回収した食器を20%程度含有したRe陶土で作ったいろいろな形のパーツです。ペンダントトップとして利用できるものもあります。



※その他にも、紙筒、端紙、ヒモ、枝、金属やプラスチック部品など。

※数に限りがあります。追加できないものもあります。ご了解の上、ご利用ください。

清掃工場だより 「平成最後の〇〇〇」



それ相当の年齢を重ねた私は、毎日が特急列車のように「時間」が通り過ぎて行き、ついこの前正月だったなと思っていたら、いつの間に花見の季節となり、暑くなって来たかと思うと酷暑の夏が、そして10月には清掃工場の大イベント「たまかんフェスタ」が天気にも恵まれ、盛大に行われました。フェスタにご来場いただきました皆さま、ステージ・出店等でご協力をいただきました皆さま、本当にありがとうございました。

そうこうしているうちに、平成最後のクリスマスと「唐木田クリーンアップ作戦2018」が行われる師走となりました。

「唐木田クリーンアップ作戦」は毎年12月に地域住民の皆さまと事業者と一緒に、一年の締めくくりを兼ね、唐木田地域をきれいにする活動です。今年は12月27日(木)9:30~12:00(雨天の場合は翌28日に延期)に行います。個人・グループでの参加も大歓迎ですので、ご参加いただける方は事前に組合までお申込みください。(TEL:374-6331 土日祝日を除く8:30~17:15)

もう間もなく1年が終わろうとしています。皆さまにとってこの一年はいかがだったでしょうか。来年には改元が予定されているので、「平成」も幕を下ろしますが、新しい時代に向けて皆さまに幸ある一年になりますよう祈念いたします。

多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場



「ねんちゃん」です

エコにこニュース199号と200号に掲載しましたが、タマちゃんが多摩ニュータウン環境組合全体の広報担当特別スタッフとして活動することになったため、わたし「ねんちゃん」がエコにこセンターの広報活動を一手に引き受けることになりました。

「ねんちゃん」の「ねん」は粘土のねんだてこと、ご存じですね。もともとは食器リサイクル事業専属の広報スタッフだったので、この名前がつきました。でも、食器リサイクル事業はエコにこセンターの代表的な仕事のひとつなので、センター全体の広報ができることになってとてもうれしいです。よろしく願いいたします。



編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時~17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <http://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

★このニュースは再生紙を使用しています★

